

令和6年5月17日

会員事業場様

一般社団法人栃木労働基準協会

## 令和5年度「S+S運動」記録証の申請について

平素より、一般社団法人栃木労働基準協会の事業運営につきまして、ご理解と御協力を賜り御礼申し上げます。

さて、栃木労働基準監督署が主唱し、令和5年度始動した栃木労働基準監督署管内「S+S(持続可能な安全作業)」推進運動は、同監督署管内の独自の労働災害防止活動として、当協会は主催者の立場で関与し推進しております。

栃木労働基準監督署管内「S+S(持続可能な安全作業)」推進運動の取組の一環として、当協会では第14次労働災害防止計画(政府が進める中期5か年計画)の推進を踏まえ、「S+S運動」記録証授与制度を策定しました。

つきましては、令和5年度(令和5年5月12日～令和6年3月31日)に無災害を達成されました事業場様は、本件「申請書」にて申請を頂きたくご案内申し上げます。

### 記

1. 授与規定 裏面をご参照ください。
2. 申込方法 「令和5年度S+S運動記録証申請書」に「疎明資料」をご添付し下記宛てに送付してください。(mail・FAX可)  
【送付先】一般社団法人栃木労働基準協会  
〒328-0042 栃木市沼和田町20-25  
FAX 0282-24-7758 (TEL: 0282-25-3268)  
Mail: tochikikyo@tochikikyo.or.jp
3. 申込期限 令和6年7月1日～7月31日
4. 交付方法 記録証は、令和6年9月5日に開催予定の「衛生管理研修会」にて交付を予定しております。(場所: 栃木商工会議所)  
表彰事業場には、別途ご案内を送付いたします。
5. その他 5年間連続で当該記録証の授与を受けた事業場に、「令和10年度栃木地区産業安全衛生大会」にて協会長名の表彰状等を授与し、顕彰することとしております。  
本取組については、当協会のホームページでも確認できます。



協会 QR

令和6年7月 日

一般社団法人栃木労働基準協会  
会長 市川 裕一 様

事業場名  
事業場所在地  
代表者職氏名

㊞

## 令和5年度「S+S運動」記録証申請書

令和5年度栃木労働基準監督署管内「S+S(持続可能な安全作業)」推進運動！を下記のとおり取り組み、令和5年度期間中無災害であったことを報告するとともに、令和5年度「S+S運動」記録証の交付申請を致します。

| 業 種 | 労働者数 |
|-----|------|
|     | 名    |

### 記

#### I 実施事項（持続可能な安全作業の推進等に関し、該当項目に○を付し記入）

|                      |
|----------------------|
| 1 作業現場の安全管理          |
| 2 安全装置・保護具の使用等等      |
| 3 作業員のトレーニング・安全教育等   |
| 4 安全性向上のための新たな技術の導入等 |
| 5 作業環境の改善・省エネルギー化等   |
| 6 廃棄物管理等             |
| 7 その他                |

#### II 無災害記録の疎明資料等

|                                     |
|-------------------------------------|
| 1 「S+S運動」のポスターの消込写真を添付              |
| 2 事業場代表者による当該年度「無災害」である証明書の提出(任意様式) |

担当者氏名： \_\_\_\_\_ 電話 \_\_\_\_\_

## 栃木労働基準監督署管内 「S+S 運動」記録証授与基準規程

(目的)

第1条 栃木労働基準監督署(以下「監督署」という。)主唱、一般社団法人栃木労働基準協会(以下「当協会」という。)が主催する栃木労働基準監督署管内「S+S(持続可能な安全作業)」推進運動!(以下「S+S 運動」という。)の趣旨等を踏まえた各種取組の上、当該年度期間に無災害であった当協会会員事業場に対して「S+S 運動」記録証を授与する。

(対象)

第2条 この規程は労働基準法の適用事業場に適用する。また、当協会員であることを要件(以下「会員事業場」という。)とする。

2 有期事業場(建設店社は除く。)については除外する。

(「S+S 運動」記録の取組基準等)

第3条 「S+S 運動」記録の取組基準等は、各会員事業場が中長期的な視点で策定した労働安全衛生方針等に基づく取組とする。

2 前項の取組は、各事業場の現状等を踏まえ、年間計画を策定・実行するとともに、作業標準を見直すなど持続可能な安全作業に資するものであることとする。

3 無災害とは、業務上の災害のないこととする。但し、休業のない災害は無災害として扱うものの、死亡災害、障害等を伴う災害は休業災害に含まれるものとする。

(取組の期間等)

第4条 取組の期間は、当該年度一年間とする。なお、当該運動は、第14次労働災害防止計画期間の令和5年度から5か年間の継続した運動期間とする。

但し、令和5年度は、令和5年5月12日～令和6年3月31日の期間とする。

2 取組の期間は、記録証授与する年度を基準として、前年度末より遡る1年間とする。

3 前項の記録証は、記録達成年度を付したものとする。

(「S+S 運動」記録証の申請)

第5条 「S+S 運動」記録達成の会員事業場は、「S+S 運動」記録証申請書(別添1)により協会事務局に提出することとする。

2 前項申請は、翌年度の7月1日から7月末日までとする。

(「S+S 運動」記録証等)

第6条 前条の申請に基づき、栃木労働基準監督署の確認を得て、当協会長名で当該年度「S+S 運動」記録証(別添2)を授与するものとする。

2 令和5年度から9年度までの第14次労働災害防止計画期間中の5年間に「S+S 運動」の取組で、5年間連続で当該記録証の授与を受けた事業場に、令和10年度栃木地区産業安全衛生大会にて協会長名の表彰状等を授与するものとする。

(附則)

この規程は、令和5年5月12日から施行する。

(申請書 事例)

令和 6 年 7 月〇〇日

一般社団法人栃木労働基準協会  
会長 市川 裕一 様

事業場名 ○〇〇〇株式会社△△工場  
事業場所在地 栃木市沼和田町〇〇番地  
代表者職氏名 工場長 ○〇 ○〇 ㊟

## 令和 5 年度「S+S 運動」記録証申請書

令和 5 年度栃木労働基準監督署管内「S+S(持続可能な安全作業)」推進運動！を下記のとおり取り組み、令和 5 年度期間中無災害であったことを報告するとともに、令和 5 年度「S+S 運動」記録証の交付申請を致します。

| 業 種     | 労働者数 |
|---------|------|
| 精密機械製造業 | 15 名 |

記

### I 実施事項（持続可能な安全作業の推進等に関し、該当項目に○を付し記入）

|                      |   |
|----------------------|---|
| 1 作業現場の安全管理          | 実施事項については、各社の取組概要を簡潔に明記してください。<br>該当項目が1か所でも複数個所でも可です。<br>各社の安全衛生方針、対策の取組を記載してください。 |
| 2 安全装置・保護具の使用等等      |   |
| 3 作業員のトレーニング・安全教育等   |   |
| 4 安全性向上のための新たな技術の導入等 |   |
| 5 作業環境の改善・省エネルギー化等   |   |
| 6 廃棄物管理等             |   |
| 7 その他                |   |

### II 無災害記録の疎明資料等

|                                     |   |
|-------------------------------------|---|
| 1 「S+S 運動」のポスターの消込写真を添付             | 無災害記録の疎明資料は、可能であれば S+S 運動のポスターの消込写真を添付していただくか、事業場の代表者の令和 5 年度無災害であったことの証明書を添付して下さい。 |
| 2 事業場代表者による当該年度「無災害」である証明書の提出(任意様式) |   |

担当者氏名 : ○〇 △△ 電話 ○〇〇〇-△△-〇〇〇〇